



経営学部 経営学科  
大学院 環境経営研究科 経営学専攻  
教授

光山 博敏

MITSUYAMA, Hiroto

## ● 研究内容

組立て輸出産業全般において、安価な部材を海外から調達し付加価値創出を目指すサプライチェーンのグローバル化が定着している。一方で、リードタイムへの影響や季節性需要予測の難しさを考慮すると、「超見込み生産」による失注リスク抑制に舵を切らざるを得ず、収益悪化、在庫維持費用の増加、キャッシュフロー減少などによる国際競争力低下に多くのメーカーが悩まされている。そこで、調達プロセスの複雑化および季節性需給ギャップのボトルネック要因の解明と、これへのソリューションとして、持続的競争優位に資する我が国固有の「革新的グローバル・サプライチェーン戦略」について実証的な研究を進めています。

## ● 想定パートナー

鳥取県産業未来創造課、鳥取県産業振興機構、鳥取県商工会連合会、鳥取県産業技術センター

## ● 応用分野

グローバル人材育成、県内企業の戦略立案、日系海外法人への視察随行

## ● 取組実績

### 【著書】

- ・JMA監修 Think!別冊 special issue No.11 2024 東洋経済新報社
- ・『現場力 強い日本企業の秘密』(2020)筑摩書房
- ・『一橋ビジネスレビュー』(2017年冬号)東洋経済新報社、など

### 【講演会】

- ・「次世代経営リーダーのための戦略リテラシーと21世紀型人的資本経営の考え方」  
一般社団法人日本能率協会(2024)
- ・「『働く人の論理』を考える」ダイハツ工業株式会社(2024)
- ・「日独比較検証から見えてきたジョブ型雇用の陥穽と戦略思考の重要性」富士通株式会社(2023)
- ・「ものづくり企業リーダーのための実践的戦略リテラシーとマネジメントの本質」  
一般社団法人ものづくり改善ネットワーク(2023)
- ・「インダストリー4.0の実情と日本のものづくりの今後」一般社団法人日本能率協会 ドイツ(2023)
- ・「ドイツ製造業の最新動向および日本ものづくり産業の今後の課題」  
東京大学 ものづくり経営研究コンソーシアム(2023)
- ・「インダストリー4.0の実情と日本のものづくりの今後」一般社団法人日本能率協会 ドイツ(2023)
- ・「ドイツのものづくり思想からみたインダストリー4.0の本質」一般社団法人日本能率協会(2022)
- ・「中小企業における戦略リテラシーの重要性とサステナブル・マネジメントの本質」  
関西大学 社会連携部産学官連携センター「次世代経営者塾」(2022)
- ・「環境経営時代における戦略思考の重要性」一般社団法人日本能率協会(2022)
- ・「戦略思考の重要性と鳥取県の将来展望に関する一考察」社会人特別講座(2022)
- ・「ものづくり日本の潜在力と戦略・イノベーション思考の重要性」関西大学 社会連携部産学官連携センター  
「次世代経営者塾」(2022)
- ・「不確実性高まる世界の現状と戦略経営およびイノベーション思考の重要性」  
富士通株式会社(2021~2022)

### 【社会貢献活動】

- ・ひょうご経済・雇用活性化プラン策定会議専門委員
- ・一般社団法人 日本能率協会「生産・マネジメントコース」講師
- ・立命館大学OIC 総合研究機構 グローバルMOT研究センター 客員研究員
- ・一般社団法人 経営研究所 サブコーディネーター(2014~2015)